

カラー特集 平成20年度全日本選手権大会(カデットの部)……【2】

カラーハイライト 日本リーグファイナル4……【4】

日本の肖像 木村行江(旧姓・大関/元団体世界一)……【6】

グラビア特集 平成20年度全日本選手権大会(カデットの部)……【10】

大会 第5回全日本学生選抜選手権大会……【13】

インタビュー 高瑜瑠(専修大学2年)……【14】

国際大会 第6回世界ジュニア選手権大会……【16】

国際大会 2008 ITTFプロツアーファイナル……【17】

この人のこの言葉 藤井基男(卓球愛好家)……【18】

夢に向かった散歩道 近藤欽司(前日本代表女子監督)……【20】

練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……【22】

中学生の指導 多田進(親愛ムーススクール代表)……【24】

アスリート養成講座 永井義人(アスリートトレーナー)……【26】

マンガ 花丸たつきゅう 高橋達央……【27】

ラージ大会 第3回日刊スポーツ・ニッタクカ杯……【40】

ラージ大会 第1回国際ラージボール上海大会……【44】

メキシコ卓球事情 鎌田信幸(元メキシコNT男子監督)……【46】

インタビュー 金子和也(早稲田大学1年)……【47】

インタビュー 渡辺理貴、武田道生、呉光憲……【49】

インタビュー 石垣優香(淑徳大学1年)……【50】

カラーハイライト 第3回日刊スポーツ・ニッタクカ杯……【52】

ニッタク講習会……【28】

第5チャンネル……【30】

各地レポート……【32】

ラージボール大会……【43】

アープでラージボール……【45】

みんなのコーナー……【48】

編集室……【48】

記事広告ロボコーチ、ファインジップ……【54】

Message

明けましておめでとうございます。
 本年も宜しくお願い致します。

今年も、年が明けてすぐに全日本選手権、3月には東京選手権、そして4月から5月にかけて横浜で世界選手権が開催される。日本で世界戦が開催されるのは、56年の東京、71年の名古屋、83年の東京、91年の千葉、01年の大阪について6回目となる。

今から38年前の名古屋大会は、米中のピンポン外交が誕生した歴史的な大会として広く内外に知られているが、実は女子団体が中国を下し、8回目の優勝を遂げた大会でもある。当時、女子は期待されていなかった(マスコミ・関係者によると)。だが、奇跡というのは時として起こるときがある。立役者は、小和田敏子さん、大関行江さ

ん、大場恵美子さん…。小和田さんは、69年ミュンヘン大会のシングルスチャンピオン。ループドライブからのスマッシュが得意。大関さんは、言わずと知れた「ツツキの名手」で、当時の男子トップ選手でさえ、その切れたツツキは持ち上がらなかったという。

その大関さんの取材を初めて行った。詳細は今月号の「日本の肖像」に掲載したので省略するが、誰もが大関さんイコール「ツツキ」と思っている。だが、サーブも、ショートも、スマッシュも、実は得意だったんですよ、と言っていた。

かつての選手には個性があった。小和田さん、大場さんにしてもスタイルは別々。

新しい年を迎えるに当たり、あなたもブレースタイルの研究を…。【片野】



表紙
 プロツアーファイナル優勝
 石垣優香(淑徳大学1年)